

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	柔道整復スポーツ学科		科 目 区 分	その他	授業の方法	実習
科 目 名	手技療法 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時限	前期 水曜日1限	教室名	2校舎3階実技室(奥)
担 当 教 員	尾崎卓宏	実務経験と その関連資格	平成2年 なにわ病院勤務 平成10年 ホリスティックメディカルジャパン設立～現在に至る 取得免許 鍼灸師 柔道整復師 学歴 スポーツ科学修士			
《授業科目における学習内容》						
社会学の座学と、実践で使える手技療法。						
《成績評価の方法と基準》						
1. 定期試験: 70 % 2. 出席・参加姿勢: 30%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
適宜資料の配布を行う						
《授業外における学習方法》						
手技を行うためには、できるだけ多くのヒトの身体に触れることが重要です。家族や近親者に協力をしてもらい、復習を行ってください。						
《履修に当たっての留意点》						
講義開始時の白衣の着用は必須です。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	実習形式	授業を通じての到達目標	手技療法の種類を理解する。	ベッド、タオル	各自学習した内容の練習	
		各コマにおける授業予定	一般手技の知識と実技			
第2回	実習形式	授業を通じての到達目標	手技療法の種類を理解する。	ベッド、タオル	各自学習した内容の練習	
		各コマにおける授業予定	一般手技の知識と実技2			
第3回	実習形式	授業を通じての到達目標	足裏の手技を実践できる。	ベッド、タオル	各自学習した内容の練習	
		各コマにおける授業予定	足裏			
第4回	実習形式	授業を通じての到達目標	下腿の手技を実践できる。	ベッド、タオル	各自学習した内容の練習	
		各コマにおける授業予定	下腿			
第5回	実習形式	授業を通じての到達目標	足裏・下腿の手技を実践できる。	ベッド、タオル	各自学習した内容の練習	
		各コマにおける授業予定	足裏・下腿の復習			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	実習形式	授業を通じての到達目標	大腿の手技を実践できる。	ベッド、タオル	各自学習した内容の練習
		各コマにおける授業予定	大腿後面		
第7回	実習形式	授業を通じての到達目標	大腿の手技を実践できる。	ベッド、タオル	各自学習した内容の練習
		各コマにおける授業予定	大腿後面2		
第8回	実習形式	授業を通じての到達目標	臀部の手技を実践できる。	ベッド、タオル	各自学習した内容の練習
		各コマにおける授業予定	臀部		
第9回	実習形式	授業を通じての到達目標	臀部の手技を実践できる。	ベッド、タオル	各自学習した内容の練習
		各コマにおける授業予定	臀部2		
第10回	実習形式	授業を通じての到達目標	大腿・臀部の手技を実践できる。	ベッド、タオル	各自学習した内容の練習
		各コマにおける授業予定	大腿後面・臀部の復習		
第11回	実習形式	授業を通じての到達目標	腰部の手技を実践できる。	ベッド、タオル	各自学習した内容の練習
		各コマにおける授業予定	腰部		
第12回	実習形式	授業を通じての到達目標	腰部の手技を実践できる。	ベッド、タオル	各自学習した内容の練習
		各コマにおける授業予定	腰部2		
第13回	実習形式	授業を通じての到達目標	前期範囲が実践できる。	ベッド、タオル	各自学習した内容の練習
		各コマにおける授業予定	前期復習		
第14回	実習形式	授業を通じての到達目標	前期範囲が実践できる。	ベッド、タオル	各自学習した内容の練習
		各コマにおける授業予定	まとめ		
第15回	実習形式	授業を通じての到達目標	前期範囲が実践できる。	ベッド、タオル	各自学習した内容の練習
		各コマにおける授業予定	まとめ		